

⑩-第7分区 中村 亮太ガバナー補佐主催ロータリー情報研修会

アンケートお気づきの点やご意見等

2017年11月19日(日) 於：旭商工会館

参加登録者 50名 アンケート回収 42枚 回収率 84%

＜地区委員会の企画やプログラムにつきご意見下さい＞

- ・ テーブルディスカッションは良いがもっとテーマを絞らないと話しづらい、なかなかまとまらないのではないかと。しかし話し合う事は有意義なことだと思う。本日は委員の方々ありがとうございました。
- ・ 貴重な機会をありがとうございました。おひとりおひとりが魅力的な方ばかりで、とても楽しい有意義な会でした。
- ・ うまくまとめられて結構である。
- ・ プログラムの内容、説明が子細すぎます。押し付けがましくない程度が良いと思いました。メインのテーブルディスカッションの時間をもっと長くした方が良いではないかと思いました。
- ・ 今年度は、クラブでは、財団委員長、分区ではガバナー補佐幹事として地区財団セミナーや区内各クラブへの例会訪問などを勉強させて頂いています。自クラブの今後の運営等についても非常に参考になります。
- ・ もう少し時間の短縮はできないか。
- ・ 平日の場合、時間が長すぎる。
- ・ テーブルディスカッション方式を変えて欲しい。もっと研修時間を少なくしてほしい。
- ・ ロータリーとは何か？と質問されて、ロータリーとは何々ですとすべてのロータリアンが答えられる様な良いプログラムを考えて頂きたい。
- ・ 現在地区補助金の申請に向けて会議を2回行い、様々な意見が出て来てまとめに入っています。継続事業ではなく継続して次年度会長が中心となって行って行きたい。

- ・まだ入会が間もないこともあり(入会5ヶ月)、まだその企画、プログラムは良くわからないのが正直なところです。 今後はその企画事業、プログラムについて勉強していきたいと思います。

＜地区やクラブの「ロータリー情報研修会」についての要望＞

- ・同様のテーマ「ロータリアンであることを誇りに思う」をクラブ内でクラブ全体で考えられる機会があるといいな、と思いました。
- ・今回は良く出来たと自画自賛している。
- ・ロータリーに捉われない情報研修会をも期待します。
- ・長く在籍していることが誇り。
- ・今回地区委員会との打ち合わせ等を経て、あらためてロータリークラブの地域における意義や、活動について良く理解する意味で、今後も情報研修会は必要不可欠であると思います。
- ・今まで不明な単語多数ありましたが、良く理解できました。
- ・普段の例会でロータリー理論を意識している事は全んど無いが、R情報研修会等で改めてその理論を考える事は良い事だと思った。
- ・テーブルディスカッション方式は良い面と悪い面があると思われる。
同様に続けるのは検討必要。
- ・本日のロータリー情報研修会は、充実した大変勉強になった研修会であったと思います。是非、これからも続けていって頂きたいと思います。
- ・今年の研修会はとてもよかった。
テーブルリーダーがまとめて発表することがよい。 去年の研修会は金子氏が1人ひとりに入会歴と名前をよびふんいきがよくなかった。 その事で当クラブより参加が少なかったように思う。
入会3年以内の方より去年のやり方であれば参加したくないとの事でした。
- ・ロータリー情報研修会は継続して行って頂きたい。 他のクラブの方々と一緒になれるのは良い、様々な意見が聞けて良い

- ・すべてが初めての経験で勉強になりました。「テーブルディスカッション」もあり、他の方のお話が聞けて良かったと思います。このようなディスカッションの場を継続していただきたいと思います。

<その他のご意見全般>

- ・入会5年未満の研修会もやってほしい！
- ・まだ完全？ではありませんが、銚子ロータリーの諸先輩方のおっしゃっている事がわかった気がします。ありがとうございました。
- ・意見の押し付けにならないよう留意しなければならない。
- ・研修会に係られた分区代理はじめ地区委員等の役員の皆様に感謝申し上げます。中村ガバナー補佐の総評(講話)がとってもためになりました。感謝！！
- ・今回大変お世話になりありがとうございました。
- ・初めての参加で皆様の意見をいただき年の差、年数の差はあっても、同じテーブルで話が出来て、とても勉強になりました。ありがとうございます。
- ・理念研究委員会委員長の話の中にあつた動画を早く見たいと思います。
- ・なごやかにたのしく、わらいがあつたほうがよい。
地区からのお知らせが長くしつこい。以上ごくろう様でした。

以上